

資料 1



菅原道真公
壹千二百二十五年記念大祭
境内修復事業
ご浄財募金のお願い

全国で唯一、菅原道真公在世中より
祭祀した日本最古の生身天満宮。
老朽化が進み
危機的状況である境内を整え
未来へ無事に繋ぎたいと願います。
ご浄財募金のご協力を
何とぞ伏してお願い申し上げます。

【日本最古の天満宮を守り引き継ぐために】

生身天満宮は、全国 12,000 社座す天満宮の中で唯一、菅原道真公存命中からお祀りした日本最古の生身天満宮です。

日本三大歌舞伎「菅原伝授手習鑑」に描かれる始祖、武部源蔵が、延喜元年（901 年）に菅公の木像を刻み、生祠として奉齋しました。

令和の現代も、源蔵から 38 代目の武部家が、守り引き継ぐべく宮司として仕えています。

▷達成金額：4,400万円 令和3年(2021年)9月末現在(生身天満宮資金含む)

▷目標残額：5,600万円

▷目標計画事業

▶第1次事業 事業費：約2,100万円

神楽殿保存修理 令和2年(2020年)3月竣工

▶第2次事業 事業費：約3,600万円予定

拝殿保存修理 令和3年(2021年)10月着工

※拝殿は、天保2年(1831年)建立の京都府登録文化財です。

▶第3次事業

本殿屋根桧皮葺替 令和6年(2024年)着工目標

※本殿は、承応2年(1653年)建立の京都府指定文化財です。

▶継続目標事業

社務所改築・神饌舎修復・宝物蔵改修



▷ **目標計画事業**

▶ **第1次事業** 事業費：約 2,100 万円

神楽殿保存修理 令和2年(2020年)3月竣工

▶ **第2次事業** 事業費：約 3,600 万円予定

拝殿保存修理 令和3年(2021年)10月着工

※**拝殿**は、天保2年(1831年)建立の京都府登録文化財です。

▶ **第3次事業**

本殿屋根桧皮葺替 令和6年(2024年)着工目標

※**本殿**は、承応2年(1653年)建立の京都府指定文化財です。

▶ **継続目標事業**

社務所改築・**神饌舎**修復・**宝物蔵**改修